



GS BARON JETRANGER

GS Baron ジェットレンジャー ボディーをお求めいただきまして誠にありがとうございます。
本製品は、GS Baron、II、GS ALPHA の各メカニズムが搭載できるスケールボディのセットです。各メカニズムによって機体方法が異なりますので、下記の内容と同様を参照して組み立ててください。なお、組立前にパーツリストを参照して部品の内容をお確かめください。

GS ALPHAのメカニズムを搭載する場合

- 1 リコイルスターを取り外し、スクーティングベルト（オメガ、部品番号01002 定価¥1,500またはカルト、部品番号01003 定価¥700）を別途お求めになり組み込んでください。
- 2 胴体F-2のF-6取付部を、図-1のように8mm切り取り組み立ててください。
- 3 胴体にφ2.2差し込みピアノ線は、メカニズムとテールギヤを接続して長さを合わせて切断してください。

GS Baron、IIのメカニズムを搭載する場合

- 1 ピニオンギヤはオプションで販売のGSピニオンギヤ13枚（部品番号0101-016-8 定価¥1,800）に交換してください。
- 2 差込ジョイントセットα（部品番号0100-965-8 定価¥1,700）を別途お求めになりメカニズム側、テールギヤ側のテールジョイントを交換してご使用ください。
- 3 リコイルスターを取り付けている場合は、取り外してください。また、スクーティングベルト（オメガ、部品番号01002 定価¥1,500またはカルト、部品番号01003 定価¥700）を別途お求めになり交換してください。
- 4 マフラーはGS内装用マフラー（部品番号01003-100-6 定価¥3,000）に交換してご使用ください。
- 5 プラスチック製のテールギヤを取り付ける場合は、図-2のようにF-11を装着して取り付けてください。なお、F-13、F-14は不要となります。

GS Baron ジェットレンジャー ボディー パーツリスト

名称	数量	備考	名称	数量	備考
ボディ	1	グラスファイバー	テールスキッド	1	φ2.5 セアノック
テールブーム	1	"	フレキシブルP.F.ロッド	1	オメガセアノック入り
トップキャビン	1	"	テールドライブシャフト	1	φ2.2差込み式 L=1000
テールカバー	1	"	テールドライブシャフトパイ	1	φ2.2用シチュウパイプ
機体	2	"	ボディ取付金具	2	アルミ
F-1 胴体	1	ベニヤ	脚ブレーキ	2	"
F-2 "	1	"	脚スキッド	2	"
F-3 "	1	"	脚クランプ	4	"
F-4 "	1	"	脚スペーサー(F)	2	"
F-5 "	1	"	" (R)	2	"
F-6 フレームマウント	2	サクラ材	テールギヤ取付リング	1	"
F-7 脚取付マウント(F)	2	"	M3×8キャップボルト	4	フレーム取付金具用
F-8 " (R)	2	"	M3×12キャップボルト	10	脚クランプ用、垂直尾翼
F-9 胴体	1	ベニヤ	M3×20キャップボルト	2	フレーム取付金具用
F-10 "	1	"	M3×22キャップボルト	2	フレーム取付用
F-11 テールギヤ取付板	1	"	M3×25キャップボルト	4	脚取付用(F)
F-12 フレーム取付金具α	2	サクラ材	M3×30キャップボルト	4	" (R)
F-13 テールギヤ取付板	1	アルミ	M3×4セットボルト	2	テールギヤ取付用
F-14 "	1	ベニヤ	M3ナイロンナット	16	"
V-1 垂直尾翼	1	アルミ	M3プレートワッシャー	14	"
V-2 "	1	"	M3爪付きナット	6	フレーム、垂直尾翼取付用
V-3 "	1	"	M2.3×6タッピングボルト	16	1/2"×1/2" F-4MM取付用
V-4 "	1	"	図面	1	本図
H-1 水平尾翼	1	アルミ			

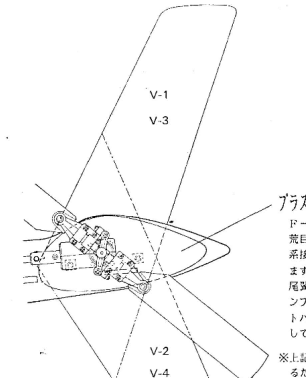
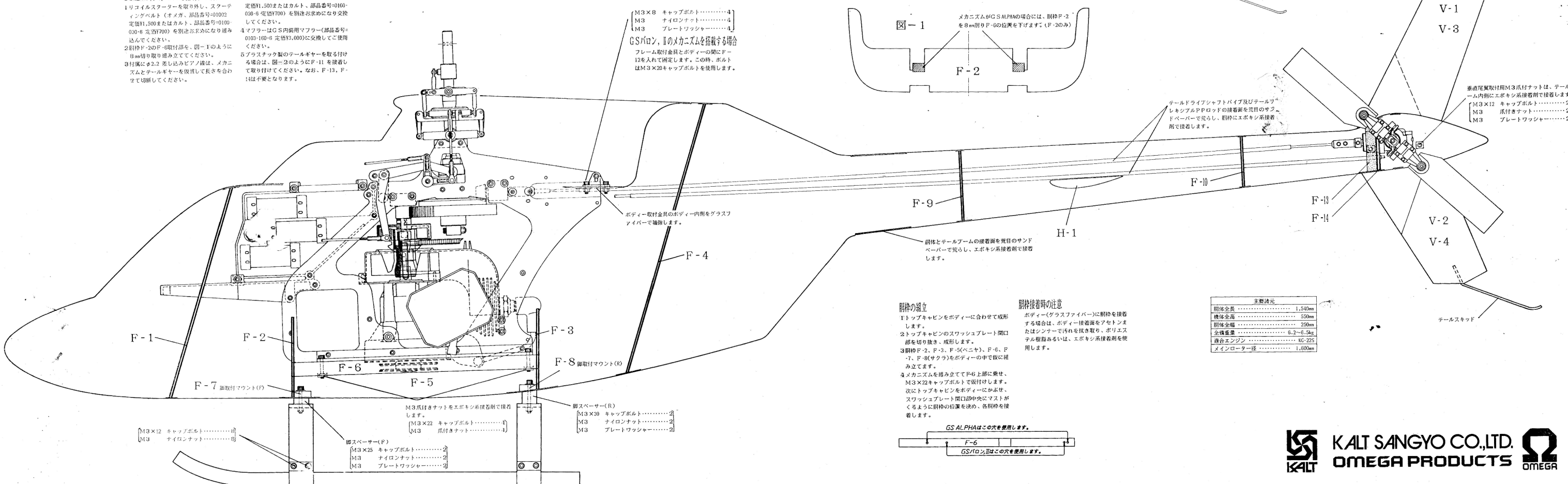


図-2

プラスチック製テールギヤを取り付ける場合

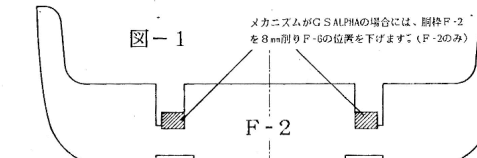
F-11テールギヤ取付ベニヤ接着部分を、裏面のサンドペーパーで磨き、エポキシ系接着剤でF-11をテールブームに接着します。この時、テールギヤ取付板を垂直尾翼取付面と平行に、またテールギヤインプットシャフトとテールドライブシャフトパイプをセンターを合わせるように注意してください。

※上記の取付方法は強度的に弱いため、できるだけオメガインサイドテールギヤを使用し、下記の構造での取付をお勧めします。



M3×8 キャップボルト.....4
M3 ナylonナット.....4
M3 プレートワッシャー.....4

GS Baron、IIのメカニズムを搭載する場合
フレーム取付金具とボディの間にF-12を入れて調整します。この時、ボルトはM3×20キャップボルトを使用します。



メカニズムがGS ALPHAの場合は、胴体F-2を8mm切りF-6の位置を下げます。(F-2のみ)

垂直尾翼取付用M3爪付きナットは、テールブーム内側にエポキシ系接着剤で接着します。
M3×12 キャップボルト.....2
M3 爪付きナット.....2
M3 プレートワッシャー.....2

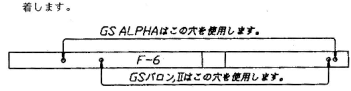
テールドライブシャフトパイプ及びテールフレキシブルP.F.ロッドの接着面を裏面のサンドペーパーで磨き、裏面にエポキシ系接着剤で接着します。

胴体の組立
1 トップキャビンをボディに合わせて成形します。
2 トップキャビンのスワッシュプレート開口部を切り抜き、成形します。
3 胴体F-2、F-3、F-5(ベニヤ)、F-6、F-7、F-9(サクラ)をボディの中で仮に組み立てます。
4 メカニズムを組み立ててF-6上部に乗せ、M3×22キャップボルトで取付けます。次にトップキャビンをボディにかぶせ、スワッシュプレート開口部中央にマストがくるように胴体の位置を決め、各胴体を接着します。

胴体接着時の注意
ボディ(グラスファイバー)に胴体を接着する場合は、ボディ接着面をアセトンまたはシンナーで汚れを拭き取り、ボリスエテル樹脂あるいは、エポキシ系接着剤を使用します。

主要寸法

胴体全長	1,540mm
機体全高	500mm
胴体全幅	260mm
全機重量	6.2~6.5kg
適合エンジン	RC-22S
メインローター径	1,800mm



GS ALPHAはこの穴を使用します。
F-6
GS/TOはこの穴を使用します。